

## 第 6 回 西蒲区自治協議会 会議録

日時：平成 30 年 9 月 25 日（火）

午後 1 時 30 分～午後 2 時 45 分

場所：岩室地区公民館 1 階 講堂

<p>事務局 （南部地域総務課係長）</p>	<p>ただいまから、平成 30 年度第 6 回西蒲区自治協議会を開催します。</p> <p>会議の開催にあたりまして、本日の次第並びに資料の確認を行います。事前にお送りした資料として、本日の会議の次第、資料 1-1「平成 31 年度特色ある区づくり事業（案）について」、資料 1-2「平成 31 年度 特色ある区づくり事業委員アイデア及び担当課の考え方一覧」、資料 2「平成 30 年度 西蒲区自治協議会委員研修について」、それから資料 2 の別紙として、「西蒲区自治協議会委員研修出欠連絡票」があります。また、本日机上にお配りした参考資料として「西蒲区自治協議会通信『じちきょう』第 9 号(案)」、畠山委員から配付依頼がありました「地域の情報発言内容」、「にしかわ時代激まつり」のチラシ、そのほか「区自治協議会委員研修会の開催について（ご案内）」があります。資料は以上になりますが、不足等はありませんか。</p> <p>これ以降の会議については、新潟市区自治協議会条例の規定によりまして、長井会長から議長として進行をお願いします。</p>
<p>議長 （長井会長）</p>	<p>ごめんください。急に寒くなって風邪をひきそうになっております。稲刈りもだいぶ終わったように思いますが、今、永塚委員に聞きますと、まだ終わらないところが 4 割くらいあるということです。作はいいのではないかなというお話ですが、これから柿とかイチジクも出るようになり、農家の人はいろいろ忙しいと思いますが、地域一帯の皆さまも頑張ってやっていただきたいなと思います。本日もよろしくをお願いします。</p> <p>ここからは、私のほうで議事を進行します。初めに、本日の委員の出席状況と傍聴者について事務局から報告をお願いします。</p>
<p>事務局 （南部地域総務課係長）</p>	<p>本日の委員の出席状況についてご報告します。本日は委員 30 名のうち、出席が 19 名、欠席が 8 名、3 名の委員から遅刻のご連絡をいただいております。過半数の出席がありますので、新潟市区自治協議会条例による会議開催の規定を充足しておりますことをご報告します。</p> <p>また、報道 1 名が入場しております。事務局及び報道機関は記録のため写真撮影並びに録音を行いますのでご了承ください。</p>
<p>議長 （長井会長）</p>	<p>会議に入る前に、先月の各部会の状況を総務部会から順に、各部会長からご報告をお願いします。</p> <p>初めに、真島総務部会長、お願いします。</p>
<p>真島委員 【総務部会】</p>	<p>総務部会から報告します。先月開催した第 5 回総務部会のほか、今月上旬に部会を開催しましたので、併せて報告をします。</p> <p>先月の第 5 回部会においては、今年度の提案事業として、西蒲区の豊かな自然 PR 事業である「角田岬灯台からの流しそうめん」の終了に伴う事業評価の提出と来年度の提案事業についての検討を行い、その詳細を詰める</p>

	<p>ため、追加の部会を開催することとしました。</p> <p>そして今月上旬に開催した第 6 回部会では、来年度の提案事業として教育関係をテーマに、子どものいる保護者をメインターゲットとして講演会を開催することに決定しました。講演テーマの詳細や講演内容と、招聘する講師などの検討の一助とするため、本日の部会に西蒲区教育支援センターから出席してもらい、西蒲区及び全市における教育関係の課題等について意見を求めることとしました。</p>
議長 (長井会長)	<p>ありがとうございました。</p> <p>次に、保健福祉部会、五十嵐（哲）部会長からお願いします。</p>
五十嵐（哲）委員 【保健福祉部会】	<p>保健福祉部会から報告します。8月27日、月曜日に開催しました第6回保健福祉部会について報告します。</p> <p>保健福祉部会では、西蒲区認知症対策事業の認知症予防講演会と平成31年度区自治協議会提案事業について検討しました。9月30日、日曜日に開催します認知症予防講演会は、9月5日に申し込み受付を締め切り、募集定員700名を大幅に上回る924名の方から申し込みをいただきました。募集定員を上回った場合は抽選を行う予定でございましたが、申込者数が会場の最大収容定員の範囲内であることや、当日キャンセルも想定されることから抽選は行わず、事前申込者全員に入場整理券を発行することにしました。</p> <p>そのほか、検討の中で、講演会当日の円滑な事業運営のためにも会場の下見を行ったほうが良いのではないかと意見を受け、9月7日、金曜日に第7回保健福祉部会を開催し、実際に会場の下見を行いながら、会場備品や受付レイアウト等の確認を行いました。</p> <p>また、平成31年度区自治協議会提案事業については、今年度に引き続き認知症対策をテーマに、認知症予防に関連した脳トレや健康体操、スマートフォンの既存アプリを活用した参加型の健康ウォーキングなどが候補に挙がっており、本日の部会で再度検討する予定となっています。</p>
議長 (長井会長)	<p>ありがとうございました。</p> <p>次に、まちづくり・産業部会の若林部会長からお願いします。</p>
若林委員 【まちづくり・産業部会】	<p>まちづくり・産業部会から報告します。</p> <p>第5回まちづくり・産業部会は8月27日に行いました。まず、会議内容として、区自治協議会提案事業について検討しました。平成30年度区自治協議会提案事業「西蒲区まち歩きガイド養成講座」の中之口地区第5回、角田地区第4回・第5回実施結果について、土田（真）委員及び河合委員からの報告がありました。会議の中の委員の意見として、将来的に各地区で複数のガイドコースができると良い、それから、講座では活動の母体づくりまで、今後は各母体が発展させていく、また、さまざまな人を巻き込んで作り上げていく、これがまち歩きガイド養成講座のゴールであると思う、という意見が出ました。また、地元の人がいかに頑張るかというところが大切、サポートしつつ主体は地域というところにスライドをしたいという意見も出ました。</p>

	<p>平成 30 年度区自治協議会提案事業「西蒲区まち歩きガイド養成講座」角田地区コースのまち歩き一般参加者募集について、事務局から説明がありました。</p> <p>意見として、地方紙にイベントの広告を出したら非常に募集者の集まりが良かったという意見が出ました。それについて検討していくことになりました。</p>
<p>議長 (長井会長)</p>	<p>ありがとうございました。</p> <p>各部会長の状況報告に関して、ご意見やご質問がありましたらお願いします。</p> <p>無いようですので、各部会の状況報告はこれで終了します。</p> <p>次に、議事に入ります。議事(1)「平成 31 年度 特色ある区づくり事業について」です。地域総務課長から説明をお願いします。</p>
<p>事務局 (頓所地域総務課長)</p>	<p>平成 31 年度特色ある区づくり事業の案についてご説明します。</p> <p>資料 1-1 をご覧ください。現時点で、西蒲区役所では 11 の事業を提案します。各事業は区ビジョンまちづくり計画の方針別に沿って立案してあります。資料の左肩に、その方針をカギ括弧で記載してあります。そして、その方針順に掲載してあります。それでは、事業概要についてご説明します。</p> <p>まず、「魅力あふれる農水産物を供給するまち」では、「ブランド力向上と交流促進」として、産業観光課が 2 つの事業に取り組みます。1 つ目の、「にしかん環境にやさしい農業実践」は新規事業になります。こちらは肥料または農薬などの環境へ与える大きな負荷についての課題の洗い出しと、具体的な対策の立案を行います。そして、健全で持続的な農業の実践を進めるというものです。2 つ目の、「新たな産地づくりプロジェクト」は平成 30 年度から取り組んでいます。平成 30 年からの生産調整手法の変更を中心とし、もうかる農業経営を残すために新たな農産物等の特産品の開発に取り組んでいくものです。</p> <p>次に、「観光とレクリエーションのまち」では、「観光資源の開拓と保全」として、産業観光課が 3 つの事業に取り組みます。1 つ目の新規事業、「にしかん観光誘客促進事業」では、新潟県・庄内エリアのディステーションキャンペーンや東京オリンピック・パラリンピックの開催に合わせて、観光資源を巡るツアーを実施し、県内外や海外からの誘客促進を図っていきます。2 つ目の新規事業は、「西蒲映画活用事業」です。こちらは平成 28 年から平成 30 年度の 3 年間の間に作成しました西蒲映画 3 部作をインターネットや各地のイベント、映画館等で上映し、西蒲区の魅力を広く伝え、交流人口の拡大と移住者の増加につなげていきます。3 つ目の「角田山麓まちづくり事業」、こちらは平成 30 年度から行っています。地域や関係団体と連携し、角田山麓の地域資源を活かしたイベント等を実施することで、交流人口の拡大と地域経済の活性化を図ります。</p> <p>次の、「健康増進とスポーツ・レクリエーション」では、2 つの事業に取</p>

	<p>り組みます。1つ目は、健康福祉課の新規事業「健康プロジェクト実践編」です。これは平成28年から平成30年度にかけて実施した事業の実践編ということで、健康教室などを開催していきます。2つ目の地域総務課の「にしかんスポーツサポート事業」、これは新規事業になります。こちらについては、スポーツに親しむ機会の提供と支援を行っていきます。</p> <p>裏面をご覧ください。「人の和でつながる安心・安全なあたたかいまち」では、「安心・安全で快適な生活基盤づくり」としまして、2つの事業に取り組めます。1つ目は地域総務課が平成29年度から取り組んでおります「地域の防災力向上支援事業」です。こちらは防災訓練の費用助成等により、自主防災組織の結成率向上と地域防災力の向上を図っていきます。2つ目の区民生活課の新規事業「西蒲区子ども環境学習事業」は、西蒲区の豊かな自然環境を未来の子どもたちに残すために、子どもたちを対象とし、環境とリサイクルへの関心・意識を育むための取り組みを行っていきます。</p> <p>「支え合い学び合う人の和づくり」としましては、健康福祉課が2つの事業に取り組めます。1つ目は「楽しい子育て支援事業」で、これは平成29年度からの事業です。安心して子どもを産み育て、子育てを楽しむことができる環境づくりを進めるために、親と子どもへの支援を行います。2つ目の「地域で支える『いきいきお達者プロジェクト』」は平成30年度からの事業です。こちらについては、高齢者の見守り訪問や専門職員による介護予防の取り組みを行うことにより、高齢者の心も身体もお達者で安心して過ごせる、ともに支え合うことができるような地域づくりを今後も進めてまいります。</p> <p>そして、今後の流れになりますが、皆さまからのご意見をいただきまして、それを踏まえて事業内容を精査し、区自治協議会提案事業と合わせて12月で原案確定の予定で考えています。</p> <p>続きまして、資料1-2をご覧ください。「平成31年度 特色ある区づくり事業 委員アイデア及び担当課の考え方一覧」になります。7月の区自治協議会で委員の皆さまに、特色ある区づくり事業についてアイデアを募集しましたところ、土田（真）委員から8件の提案がありました。時間の関係でご説明は省略します。提案いただいた内容は一部ハード事業のために区づくり事業には困難なものもありましたが、どれも西蒲区の活性化につながるような非常に貴重な意見でした。今後の行政施策に大いに参考とさせていただきます。ありがとうございました。</p>
<p>議長 (長井会長)</p>	<p>ただいまの件については、新潟市区自治協議会条例第7条第3項で、「区役所が企画立案を行う施策のうち、市長が定める事項」として、「あらかじめ区自治協議会の意見を聴かなければならない」と定められているものです。特色ある区づくり事業について、ご意見やご質問がありましたらお願いします。</p>
<p>真島委員</p>	<p>資料1-2の関係で、特色ある区づくり事業における土田（真）委員の提案ですが、内容も西蒲区が抱える課題として重要な提案であると思ってい</p>

	<p>ます。その中から 3 点について担当課に伺いたいと思います。</p> <p>まず、1 点目は整理番号 4 の「西蒲区の地域観光の確立」です。担当課の考え方の③に、「近隣自治体やその観光団体等と連携しながら、西蒲・県央エリアでの観光推進を図っていきます」とあります。これについて具体的な説明をお願いしたいということが一つと、資料 1-1 の整理番号 3 「にしかん観光誘客促進事業」との関連について伺いたいと思います。</p> <p>それから、2 点目ですが、整理番号 7 の「道路等の除草」です。提案内容⑥に「官民協働の体制を確立する」という提案があります。道路の整備については、区民生活の中で大きな課題であり、重要な地域要望でもあると思っています。一例を申し上げますと、私ども地元の石瀬集落ですが、集落道と主要道路の交差点にて、主要道路脇の雑草が伸び、非常に見通しが悪い状況です。しかも、車は相当のスピードを出しており、これが日常です。交通事故につながる恐れがあることから、地域住民の要望で県道の交差点の左右が見通せるよう、自治会で草刈りを実施した経緯があります。提案の中に、官民協働の体制を確立することについて、非常にいいことかなと考えて賛成をしたいと思っています。環境整備と事故防止の観点から、可能な自治会から始めてはどうか、私からも改めて提案をしたいと思っています。以前、建設課とこの件について話したことがありましたが、やはり行政と地域との協働による道路環境の整備は大事なことではないかと思っています。</p> <p>それから、3 点目ですが、整理番号 8 の旧間瀬保育園とやすら木等の活用です。担当課の考え方に、建物に対する国・県の補助金があるため、その兼ね合いで協議が必要とありますが、具体的にはどうなのか、もう少し詳しく説明をいただきたいと思っています。以上 3 点、よろしくをお願いします。</p>
議長 (長井会長)	<p>ありがとうございました。</p> <p>各担当課から説明をお願いします。</p>
事務局 (阿部産業観光課長)	<p>産業観光課から資料 1-2 と資料 1-1 にある連携について説明します。</p> <p>資料 1-1 にあるとおり、これから、ディスティネーションキャンペーン、オリンピック・パラリンピックという大きなイベントがあるので、ここをめぐって誘客活動を促進していく必要があると考えており、それには西蒲区の観光資源だけではなかなか難しいところもありますので、より強力で魅力を高めていくため、近隣の弥彦、県央エリア、燕三条といったところと強力で連携しながら進めていく必要があると考えています。</p> <p>今後、インバウンドも含めて観光を市の産業として進めていくという観点から、この 2 つのイベントを契機として持続的に進めていくため、区内だけでとどめていくというよりは、広いエリアで捉えて魅力を高めていく必要があると考えますので、弥彦村や近隣の燕市、三条市といったところを対象として考えています。</p>
事務局 (遠藤建設課長)	<p>真島委員から官民協働ということで、一緒にやっていただけるという大変ありがたいお言葉をいただいております。私どもとしましても除草についてはできるだけ効率的にやっております。予算がなかなかつかないの</p>

	<p>すが、できるだけ効率化を図りながらやっているところです。土田（真）委員からのご提案でしたが、私どもとしましても、いろいろな文献等も調査しましたが、バリカン式など、そういうものについては効率が確かにいいのかもしれないかもしれませんが、実績がなかなか出ていません。私どもは今年度から、今、お話にありました交差点の両角など、草が生えると安全性が確保できないところについては、今後草が生えないようにコンクリート等で覆ってしまうという、少し見た目が良くないものではありますが、恒久的なものにして、申し訳ありませんがどんどん手間は減らしていこうということで、実施しているところです。</p> <p>いずれにしましても、地域の道路については、その地域の皆さまから手を貸していただいて維持していくということは大変ありがたいことですので、今、アダプトという制度もありますが、そのほか、作業時の安全等も図れる良い制度等がないかを検討してまいります。またそれが整いましたらご協力をお願いしたいと思っています。よろしくお願いします。</p>
事務局 （樋浦健康福祉課長 補佐）	<p>旧間瀬保育園の建設時に、国・県から補助金をいただいておりますが、現在は保育園として使用していませんが、異なる目的での使用を考えるとということになると、国・県から補助金をいただいたときと目的が変わってくるということで協議が必要かと思っております。また具体的に話が進んでいくようであれば、国・県の補助金との兼ね合いについて検討協議して、どのような形であれば、それらを返還しなくても利用を続けることができるのかということを進めていきたいと思っていますので、よろしくお願いします。</p>
議長 （長井会長）	<p>真島委員、いかがでしょうか。</p>
真島委員	<p>今、概要について説明いただきましたが、観光推進については、広域的な課題であるため、各市町村が個別に対応するのではなく、広域連携で対応することが重要であるということから、新潟市は11市町村等と締結した連携中枢都市の連携協約の中に観光の分野が位置づけられています。関連する自治体との広域観光の取り組みについてですが、今、説明の中で弥彦村、燕市、三条市と具体的に自治体の名前が挙がりましたが、この連携協約を有効に活用して、さらに観光地の連携が進むような取り組みをぜひともお願いしたいと考えております。</p> <p>それから、道路の除草の関係ですが、今の説明では、なかなか官民協働に積極的な考えではないように思いますが、やはり環境の整備ということになりますと、とにかく西蒲区は豊かな自然に恵まれて、環境は非常に良いというPRもしているもので、ぜひ道路についても積極的な整備をお願いしたいと思います。私ども自治会としても用意がありますので、ひとつ今後モデル的な地域としても結構だと思いますが、前向きに検討をしてみたいと思っていますので、ぜひよろしくお願いしますと思います。</p> <p>それから、3点目の旧間瀬保育園とやすら木等の活用については、何年経ったら補助の目的外使用の縛りが外れるのか早急にお調べいただきたいと</p>

	<p>思います。比較的新しい建物ですので、有効に活用すると非常に価値ある施設だと思います。いつまでこの補助金が補足されるのか、その辺についても伺いたいと思います。</p> <p>それから、ほかの 2 点について、もし、コメントがありましたらお願いしたいと思います。</p>
議長 (長井会長)	各担当課からお願いします。
事務局 (樋浦健康福祉課長補佐)	本日は、いつまでその縛りがあるのかということについて調べてきていませんので、次回までにそういった点も含めて、どうすれば可能になるのかという点について、しっかりお答えするようにしたいと思います。申し訳ありません。
事務局 (阿部産業観光課長)	広域連携都市というものも一つありますし、それとの関係で予算を取りながら事業を進めていきたいと考えていますので、よろしくお願いします。
真島委員	お願いします。ありがとうございました。
議長 (長井会長)	そのほか、ご意見やご質問などありますか。
島山委員	<p>3 つあります。1 つ目は、産業観光課の映画 3 部作を作るということについてです。映画を作ることについては非常に良いですが、この 3 部作にはストーリーがあるのか、それともある程度のイベントなのか、あるいは農業など、そういったものを映像化して映すものなののでしょうか。それから、資料に「人情の魅力」という言葉がありますが、人情の魅力をどうやって映像化するのでしょうか。例えば四国人でしたら、おもてなしをしてくれる四国の人々の映像ができると思いますが、西蒲区の場合、みんな謙虚だからおもてなしの心はあまり出てこないのではないかなと思うのですが、このような映像は、どうするのでしょうか。</p> <p>それから、2 つ目は地域総務課の防災訓練についてですが、私どもの町内では西川地域でも最初に自主防災組織に入りました。しかし、毎年の防災訓練でマンネリ化しています。例えば、消火訓練、心臓マッサージの訓練、あるいは煙から逃れる訓練やアルファ米を食べる訓練をしました。また、開催される場所が 1 か所というところで、西川地域は広いのですが、1 つのところに 3,800 世帯の人が集まれるはずがありません。この間、どこかの地域の避難所において、各コミュニティ協議会単位で、段ボールベッドを組み立て、電気も消し、トイレの水も流さない、そのような 1 日体験をするという具体的な防災訓練をやっていました。そのような具体的な防災訓練をやっていかなければ、自主防災組織を立ち上げたのはいいですが、地震や台風などの災害が起きたときに、今の訓練では間に合わないのではないかなという気がしますが、そういう具体的な訓練は考えていますか。いや、考えていただきたいと思います。</p> <p>それから、3 番目は健康福祉課の「楽しい子育て支援事業」についてです</p>

	<p>が、これは大事なことだと思います。乳幼児を持つ母親がうつ病になって自殺する割合が高くなってきているそうです。西蒲区にはそういう事例がありますか。</p>
<p>議長 (長井会長)</p>	<p>各担当課からお願いします。</p>
<p>事務局 (阿部産業観光課長)</p>	<p>まず、西蒲映画 3 部作は、平成 28 年度から区づくり事業として実施している映像化事業でそれぞれ作られたもので、平成 28 年と平成 29 年で 2 作出来上がっています。今年度が最後の年になっていまして、これから作るものを合わせて 3 部作ということになっています。</p> <p>平成 31 年度の事業は、この 3 部作を、首都圏を中心にネットで発信するというで考えていきましたが、それだけではなく映画館での上映や、もう少し大々的に活用しながら区の PR をしていく事業になっています。</p> <p>もう一つ、人情というお話が出ていしましたが、実際、平成 28 年度に作ったものも平成 29 年度に作ったものも地元の方からエキストラで出演いただきました。例えば旅館の皆さまから出ていただいて「地元の人情について」というような形で映像として作り上げ、また、昨年度のものは稲島の皆さまからたくさん出ていただいて、その人たちの温かさが伝わるような映像を作り上げました。そのような形で人情も魅力として PR していく作品になっています。</p> <p>平成 31 年度については、この 3 部作の活用を考えているところです。</p>
<p>事務局 (頓所地域総務課長)</p>	<p>地域の防災力向上について説明します。先ほど防災訓練がマンネリ化しているというご意見をいただきました。区役所地域総務課の地域・安心安全グループの窓口で、自治会長から、このような防災訓練を予定しているが、どうだろうかという相談をいつでも受けていますので、マンネリ化しないような、例えば、ほかの区や地区ではこのようなことをやっていますとか、そして先ほど畠山委員が言われました具体的な防災訓練についても、ご相談に乗りたいと思いますので、いつでもおいでください。</p>
<p>事務局 (樋浦健康福祉課長 補佐)</p>	<p>乳幼児を育て中の親御さんが自死をしたということについては、具体的に把握していませんが、子育ての悩みをお持ちになっているということについては、子育て相談、育児相談等の折々に、そういった悩みのある保護者の方がいるということについては、ある程度、把握しています。そういったことに対しましては、まずは母子手帳を取得される段階で、初めてのお子さんであるかどうかなどを伺うアンケートのようなものがありまして、その中で悩んでいるというようなところの項目がある方については、妊産婦の段階から担当の保健師が地域のほうに訪問してご相談に乗るようにしています。</p> <p>また、生まれてからの 1 歳児健診など各種健診の機会を捉えて、そういった方々のご相談に乗るようにしております。また、そこで子育てに悩みがあるということであれば保健センターの担当地域の保健師等が具体的に訪問してご相談に乗るようにしています。</p>



	<p>また、子育て相談や男性の保護者も含めた育児の相談の機会など、各種教室等を開いており、そういった機会の中でお悩みをお持ちの方々の解消の一つになればと思っていますので、ご活用いただければと思っています。よろしくをお願いします。</p>
<p>畠山委員</p>	<p>昔、西川町時代は乳幼児健診を町の保健センターがやっていました。乳幼児の健診だけではなく、そこは若いママさんたちの情報交換の場でもありました。今はそうではなく、どこで受けたらいいのか情報が入りにくいと思います。舅や姑と一緒に暮らしているわけではないため、私の地域の若いママさんたちは非常に困っているということを目にしたのでお伝えしました。子どものことについては話せるだろうと思いますが、自分自身の悩みは恥ずかしいのかなかなか言えないというのが実情なので、行政のほうで温かいケアをぜひやっていただきたいと思います。</p> <p>それから、防災についてですが、かつて総務課からおいでいただいて地震や避難などの話をいただいたことがあります。そのときは確か消防署の方も来られました。ところが2、3年前から消防署ではなく消防団を活用してくださいという話が総務課からありました。消防署の人から東日本大震災の体験などを、いろいろ話してくださると非常に役に立つのですが、消防署は、いつから来られなくなったのだろうかという疑問が今もあります。</p>
<p>議長 (長井会長)</p>	<p>ありがとうございました。健康福祉課からお願いします。</p>
<p>事務局 (樋浦健康福祉課長補佐)</p>	<p>畠山委員が言われました、親御さんの悩みについても相談に乗るような体制を整えていくよう検討していきますので、よろしくをお願いします。</p>
<p>議長 (長井会長)</p>	<p>地域総務課長、お願いします。</p>
<p>事務局 (頓所地域総務課長)</p>	<p>以前は消防署の方が来られたのに、来られなくなったということですが、消防署との日程調整等の関係で、そのようになったのではないかと思います。消防団が各地区にありますので、そちらのほうを活性化するという意味でも、消防団の方の力を借りて防災訓練をやっていきたいと思っています。</p>
<p>議長 (長井会長)</p>	<p>ありがとうございました。そのほか、何かありますか。</p>
<p>乙山委員</p>	<p>畠山委員からもありましたが、西蒲映画活用事業について、先ほどから話を聞いていてもイメージがわからないのですが、1本の映画はどのくらいの長さでしょうか。私が今イメージしたのは映画の前に、いろいろなコマーシャルが流れる中の、例えば地域をPRするコマーシャルのような映画なのではないでしょうか。それとも、1本のちゃんとした映画になっているのかお聞きしたいです。</p>
<p>事務局 (阿部産業観光課長)</p>	<p>長さは、平成28年度に制作したものが47分ほど、昨年度のものが80分ほどあります。今年度のものは、まだ長さがどれくらいになるかは想定でき</p>

	<p>ていませませんが、この3本を合わせて1本の映画としてやるというのも一つですし、その中のどれかをやっていくというのも一つの手だと思います。あとはプロモーション的に、CM的に作っている映像もありますので、そういったものを映画館のみではなく、いろいろなところで少しずつ流して活用するというのも一つあると思います。</p> <p>具体的には、イオンシネマはこのような地域映画に関心を持っていて、そこと連携しながら、農産物などの物産展を首都圏のイオンでやっていますので、その会場で同時にその映画を上映していくというところも一つの方法かなと思っています。本当に映画として区をPRしていくということを考えているところです。</p>
乙山委員	ありがとうございました。
議長 (長井会長)	永塚委員がその関係に携わっておられますので、少しお話しいただきたいと思います。
永塚委員	<p>これまでの質問などを聞いておりますと、我々が一生懸命区づくり事業とか、いろいろなことをやっている割にはお互いの認識が低いなという、私も含めてですけども、非常に残念に思っています。</p> <p>今、行政のほうに質問をいろいろしていますが、行政は来年度、こういった形で区づくり事業をみんなで一緒にやっていくのだという提案をしていますが、それに対する具体的なものが何も出てきていません。近隣市町村と連携をしながら、あるいは地元の皆さまの理解を得ながら状況調査をしますとか、それは今に始まったことではないことです。来年度はこれについて、もう予算編成もまた近々整えていかなければならない状況ですので、「具体的に、こういったことをこのようにしていきます、皆さま協力してください、映画は高い予算をつけて作ったのですから皆さま見てください」と、区自治協議会の委員でありながら、まったくその認識がありません。今、我々まちづくり・産業部会では、まち歩きをしています。地域を知ろうとしています。地域を知りながら何が大事か、何が必要か、行政と一緒に、これを考えるのが我々委員の役割だと思います。私も含めて、ぜひみんなでその辺を真剣に考えましょう。具体的に来年度はこのようなことをしたいから、これについて予算を付けましょうよと、行政の方々が西蒲区をPRするため新潟市をアピールするために、このような良いものを作ったのだから、一緒になって宣伝しながら頑張りましょうと、もう少し具体的な中身について、みんなで考えていければならないと思います。その辺、区長はいかがですか。</p>
鈴木西蒲区長	<p>大変ありがとうございます。先ほど来年度の区づくり事業ということで概要をお話しさせていただいて、またご意見をいただきながらということで貴重なご意見ありがとうございます。これは、これまで続けてきた事業、そしてまた新規事業ということでの見方をしており、特に、これまでやってきた事業を継続していくというところについては、さらに成果が求められているところですので、皆さまからもまたいろいろなご意見をいただきな</p>

	<p>がら、さらに中身のあるものにしていききたいと思います。</p> <p>今ほどの映像というところで申し上げますと、私も常々スマホで YouTube にアップしている映像を活用しております。会う方会う方にお話ししながら見てもらっていますと、非常に好評をいただいています。特に、外国での評価を申し上げますと、国際映画祭等での短編賞ですとか、特に平成 28 年度のものにはニューヨークフェスティバルで 2 位（スチューデント部門）を受賞ということで、話題性もあがってきておりますので、これをさらに、先ほど課長が申し上げたとおり、例えば具体的な映画館での上映ができるような著作権関係の整理をして、さらに情報発信をしていききたいと思います。何がすごいかというと、行政と自治体と区自治協議会もご協力いただきながら、本気でストーリー映画を作っている自治体は、ほかにはなかなかないです。PR 映像はたくさんありますが、本気でストーリーのある泣かせる映画を作るのは珍しい取り組みです。これが広く活用されていきますと、交流人口の拡大、また移住・定住というところにつながっていく大きなきっかけになるかなというところで、この 3 年目の西蒲映画の活用、まさに新たに活用という部分で力を入れていこうということで、皆さまからもぜひまた YouTube 等でもご覧いただいて、DVD もありますのでご覧いただきながら、さらに大きく活用していきたいと思いますので、いろいろとご意見をいただいて、またこういった場面で活用したらどうかなど、そんなこともいただければと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。</p>
<p>議長 (長井会長)</p>	<p>ありがとうございます。いろいろ直接、区長からも意見をいただいていますので、それぞれ今お聞きになったことを、お互いの中で整理しながら、今後いろいろな問題にかかわっていただきたいなと思います。</p> <p>そのほか、何かありますか。</p>
<p>若林委員</p>	<p>1 番と 2 番の産業観光課の事業についてですが、今一番問題になっている、例えば砂丘地の中で産業廃棄物というか、堆肥というか鶏糞が非常に大量に含まれて環境汚染を起こしています。これは綿密に調査していただきたいと思います。地元の人たちは大変困っています。多分、この事業に該当するかと思いますので、これに力を入れていただきたいと思います。</p> <p>併せて、これから農業は何が大変なのかというと、私自身が農業をやっていますが、それで見えてくるのは実は籾殻の処理です。籾殻の処理をどうするか、この辺を具体的に考えていかないと将来的に困ってきます。「環境にやさしい農業実践」というところでもきちんと何が問題かというものを洗い出してやっていただきたいと思います。当然、私らも協力をしますし、情報提供もします。</p> <p>それから、「新たな産地づくりプロジェクト」について、これは機会があるたびに言っていますが、皆さまがスーパーマーケットに買い物に行った際に、野菜売り場に新潟市産、新潟県産の野菜がどれだけ乗っているのかを見てください。実は茨城県産の野菜を手にとっている方が多いと思います。この辺を新潟市産、新潟県産に切り替えていく、そういった政策をとらない</p>

	と新たな産地づくりプロジェクトはあまり成功しません。この辺をきちんと具体的に何がいいのかというのを見ながら実践していただきたいと思います。これは要望だけなので、回答は要りません。
議長 (長井会長)	<p>ありがとうございました。</p> <p>そのほか、ご意見などがないようですので、平成 31 年度の特色ある区づくり事業の区役所企画事業については、提示のあったとおり区役所で進めてもらおうということによろしいでしょうか。</p>
(異議なしの声)	
議長 (長井会長)	<p>先ほどから出ておりますように、またこれに一層肉付けをして努力してやっていただきたいと、私のほうからお願いして、議事 (1) は終了します。</p> <p>次に、議事 (2) 「平成 30 年度 西蒲区自治協議会委員研修について」です。こちらについては 7 月の区自治協議会で、まちづくり・産業部会の提案事業、西蒲区まち歩きガイド養成講座の中之口地区ガイドデビューに参加することとなりましたが、具体的な内容などが決まったとのことなので、地域総務課長から説明をお願いします。</p>
事務局 (頓所地域総務課長)	<p>西蒲区自治協議会委員研修について説明します。資料 2 をご覧ください。先ほど会長がおっしゃいましたように、今回の研修は、まちづくり・産業部会が実施しています、まち歩きガイド養成講座のガイドデビューに参加することが決まったところです。</p> <p>目的・ねらいについてですが、資料 2 の記載のとおりです。研修内容については、先ほど申しましたとおり受講者によるガイド付きのまち歩きを行います。また、農業の 6 次産業化のモデルとなる農家レストランを体験しながら養成講座の受講者の方々とまち歩きについての意見交換を行います。実施日については 10 月 20 日の土曜日、9 時から 14 時を予定しています。小雨決行です。スケジュールについては、9 時に中之口出張所に集合していただき、諸連絡やグループ分けを行います。そのあと農業体験公園へ移動し、まち歩きを開始します。11 時半にまち歩きが終わりましたら、農家レストラン「果香詩」へ移動して、昼食をとりながら受講者の方々とまち歩きについての意見交換を行う予定となっています。なお、昼食代として参加費が 1,500 円となります。出欠については、資料 2 の別紙の出欠連絡票に必要事項をご記入のうえ、10 月 2 日の火曜日までに事務局の地域総務課へ直接ご提出いただくか FAX、電話等でご連絡をお願いします。</p>
議長 (長井会長)	<p>ありがとうございました。出欠につきましては、10 月 2 日までということですので、皆さまぜひ参加していただきたいと思います。特にまちづくり・産業部会からのまち歩きという提案のあった事業ですので、ぜひ皆さまの目でも確認していただきたいなと思っております。それでは議事 (2) は終了します。</p> <p>次に、その他の地域の課題・情報などです。初めに広報部会からお知らせがあるとのことですので、河村部会長、よろしくをお願いします。</p>

河村委員

【広報部会】

広報部会からのお知らせです。机上に「じちきょう」の最新号をお配りしましたので、それに基づいて少しお話しします。なお、この「じちきょう」第9号は、10月15日に全戸配布ということで準備中です。皆さまから後ほどよくお読みいただき、何かお気づきの点がありましたら、よろしくお願ひします。

まず、第1面のタイトルの下に、少し変わったところがあります。事務局名が地域総務課に変更されております。それに基づいて一番下のEメールアドレスが非常に小さくて読みにくいですが、変わっております。それでは、記事の内容を簡単に取りあげてみたいと思います。

第1面は、西蒲区自治協議会の主な活動ということで2点挙げました。上のものは区役所新庁舎の早期整備の要望書を区自治協議会から市長へということで、区長にそれを渡している写真とともに説明が書かれてあるものです。

続きまして、下段ですが先ほどもお話がありましたように西蒲区まち歩きガイド養成講座が行われているところですので、いったいどういうものなのだろうということが分かるように説明が書かれているものです。

第2面をご覧ください。第2面はいつものように、西蒲区自治協議会の部会活動を取りあげています。サブタイトルのところに「平成30年度はこんな活動をします/しました」と書かれていますが、これからやるものは「します」、すでにやったものは「しました」ということで、そういう表現にしました。

総務部会は、第2回角田岬灯台からの流しソーメンがこんなふうに行われたということを取りあげたものです。

保健福祉部会は、非常に話が進んでいる認知症予防について取りあげました。なお、この認知症予防に関して「にしかんオレンジの輪」というものが具体的に動き出しておりますので、それについては、3面の一番下のところに掲載しております。

まちづくり・産業部会については2点あります。1点目は説明の記載がありませんが、先ほど申し上げましたように、西蒲区まち歩きガイド養成講座をやっておりますので、中身については1面に掲げてあるとおりです。

そして、もう一つ、「華のあるまち花のある暮らし推進事業」については、具体的にどういうことが行われているか、できるだけ写真があると良いということで、その活動をしている写真を載せて、このような目的で、地域で取り組んでいるということを挙げました。

第3面上段ですが、7月26日に行われた区教育ミーティングについてです。常に教育ミーティングの中身は、なかなか難しい話題ですが、これは今年度第1回目ということでご理解いただきたいと思います。委員の方からも貴重な意見が出たので、全部ではありませんが、それを教育関係の方に答えてもらった一端を挙げました。なお、今回はこれをより深めていくものになるのではないかと思います。

	<p>それから、中段については、人口減少対策に係るまちづくり提案が行われましたので、これに関する説明を掲載しました。</p> <p>そして、下段は先ほどの保健福祉部会の取り組みの「にしかんオレンジの輪」についてですが、これを今後とも進めていく必要があるという内容の記事になっていると思います。なお、認知症サポーターとはどういうものであるかを、一番終わりのところに掲載しています。</p> <p>最後、第4面をご覧ください。第4面は西蒲区の魅力発信についてです。これは流しソーメンとかぶる形になりますが、「恋する灯台プロジェクト」というものがあり、角田岬灯台がそれに認定されたということで、自治会長をされている阿部さんにお話を伺い、記事内にまとめたものです。角田地区が非常に宣伝されており、その良さがいろいろと述べられていると思います。</p> <p>下段ですが、ある人から、「今まであったホットコーナーはどうしたの」という声がありました。自治協の活動を記事にしていくのが本旨ですが、こういうものを載せられてもいいねということで、一つホットコーナーを後ほどじっくりと読んでいただきたいと思います。</p> <p>そして、この記事を読んでもらった感想などを含め、ホットコーナー、それから、こういうことをやってほしいという具体的な提案がありましたら、どうぞご意見をお寄せくださいということで募集について記載しています。広報紙「じちきょう」は、区自治協議会の動きを、あるいは区民生活につながるような活動を文字で「見える化」するものなのだろうと考えておりますので、今後とも区自治協議会がどんな活動をしているのかというものを、文字だけではなく写真等も含めて、できるだけ見える化して区民のたくさんの人に読んでもらいたいと考えている次第です。</p> <p>もう一回最後をお願いします。後ほど読んでいただきまして、何かお気付きの点がありましたら10月1日の月曜日、午前10時までに広報部会または事務局の地域総務課までご連絡いただければありがたいと思います。前回もかなりのご指摘をいただいたところがありますので、どうぞ気付いた点をなんなりとご指摘していただきたいと考えております。よろしくお願いします。</p>
<p>議長 (長井会長)</p>	<p>ありがとうございました。</p> <p>次に、畠山委員からお知らせがあるということですので、ご発言をお願いします。</p>
<p>畠山委員</p>	<p>にしかわ時代激まつりが開催されます。普段ですと西川町の本町通り、傘鉾通りと言いますが、人があまりいません。本当にゴースタウンみたいなのですが、8月の西川まつり、それから時代激まつりになるとたくさん人が集まります。今年でちょうど25年目になります。だから新しいイベントなのです。期日は、10月7日です。参加する人の約9割が西川地域以外です。ぜひおいでください。</p> <p>代官献上米行列の到着地点は西川ふれあい公園です。ここで時代劇を、東</p>

	<p>映スタジオから借りてきますが、20軒くらい小屋ができて、焼き鳥とか酒とか、たくさん出ます。終わってからのセレモニーのあと必ず歌手が歌います。今年は上杉香緒里、竹園高校出身の人もいますので、時間にゆとりのある方は、元気のある西川地域にぜひおいでください。</p>
<p>議長 (長井会長)</p>	<p>ありがとうございました。</p> <p>このように、先ほど副会長からいろいろな提案事業で皆さまに出していただいても、なかなか意見が出ず、この場になると出てくるということがよくあるということでしたが、せっかくこんなにPRしていただいたので、ぜひこういう催し物に行っていただきたいと思います。都合がありますから、必ず全員が行けということではありませんが、区自治協議会で報告するだけの値打ちがあるということで、各地区の方がPRされているのだと思いますので、ぜひ皆さまも区自治協議会の委員として出ていただきたいと思います。</p> <p>せっかくここまでやっていただいて、誰も行っていなかったよと、あとで聞いても何も分からなかったようだ、というようなことでは本当にいけないと思います。これはまち歩きガイド養成講座もそうだと思います。せっかく見せてもらって聞かせてもらって、皆さま覚えたと思っていても、行って誰もいなかったとか、あとになったら全然分からなかったということもあるようです。これは本会議で発言するような問題ではありませんが、先ほどからいろいろ聞いておきますと、やはり皆さま自身に区自治協議会に対する認識が少し低いのではないかなという感じを受けたものですから、先ほど永塚委員がだいぶおっしゃいましたので、ぜひその辺をよろしくお願ひしたいと思います。</p> <p>そのほか、ご発言がないようですので、本日の議事は終了したいと思います。進行を事務局にお渡しします。</p>
<p>事務局 (南部地域総務課係長)</p>	<p>ありがとうございました。</p> <p>最後に、事務局から連絡します。本日、机前にお配りしました区自治協議会委員研修会についてご案内します。こちらは本日の議事にてご説明していたものとは異なり、新潟市全区の自治協議会委員を対象とした研修です。</p> <p>日時は、平成30年11月21日の水曜日、午後2時から午後3時30分を予定しています。会場は、秋葉区文化会館です。</p> <p>研修内容としては、各区自治協議会の取り組みを会長等からご発表いただき、そのあと質疑応答を行う予定です。出欠については、別紙の出欠等確認票で必要事項をご記入ください。</p> <p>また、会場までの移動手段として、事務局側でマイクロバスを用意します。乗車ご希望の方は合わせて乗車ご希望の欄に丸を付けていただき、10月の区自治協議会当日にお持ちください。研修のご案内については以上です。</p> <p>次に、次回の西蒲区自治協議会のご案内をします。10月25日、木曜日の午後に、巻地区公民館で開催予定です。ご案内については、改めて文書を送</p>

付しますので、よろしくお願いいたします。

なお、このあと各常任部会を開催します。部会の会場については、総務部会が3階の研修室、保健福祉部会が3階の視聴覚室、まちづくり・産業部会が1階の会議室となっております。席のご移動をよろしくお願いいたします。

以上をもちまして、平成30年度第6回西蒲区自治協議会を終了します。本日は、お忙しいところ、ありがとうございました。